

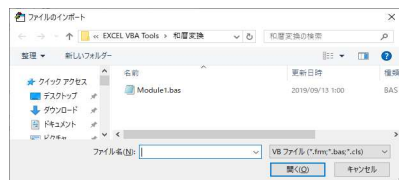
☆ 既存のブックにユーザー定義関数を組み込む方法

(Excel 2007 以降では事前に「開発」タブを追加してマクロを使える状況にしておく必要が有ります)

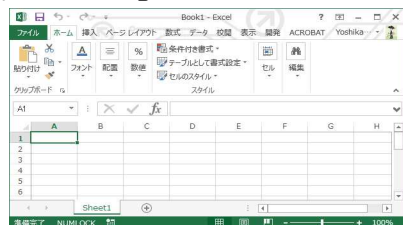
既存のブックを開いた状態で、[Alt]+[F11]で「Visual Basic Editor」の画面を開きます。



[Ctrl]+[M]で「ファイルのインポート」を開き対象の「*.bas」を開きます。



右上の「×」で「Visual Basic Editor」の画面を閉じます。



「ファイル」を開き「名前を付けて保存」を選択し、フォルダーなどを指定します。

「名前を付けて保存」の画面でファイルの種類を「Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)」に変更し任意のファイル名を付けて保存します。

(Excel 2003 以前ではマクロの有無の区別は無いのでファイルの種類「Excel ブック (*.xls)」のままにします)



一度閉じます。

次回からはマクロを有効にして開く事で、ユーザー定義関数を通常の関数の様に使用出来るようになります。